

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: PESメンブレンカートリッジフィルター TCSE-E(010, 020, 045) S -(S, D, T, Q) 1(F, N, M, R, P) D
供給者の会社名称、住所及び電話番号	
会社名称	: 東洋漉紙株式会社
住所	: 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル5階 
担当部門	: 品質保証室
電話番号	: 03-5521-2176
FAX番号	: 03-5521-2177
メールアドレス	: trk-hinsho@advantec.co.jp
推奨用途	: 液体の精密漉過
使用上の制限	: 上記以外の用途にご使用される場合は、 事前にご相談ください。 また、有機溶剤の漉過にご使用の際は、帶 電防止対策のため、ステンレスハウジング を使用し、アースをとってください。

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	: 区分に該当しない。
健康有害性	: 区分に該当しない。
環境有害性	: 区分に該当しない。
GHSラベル要素	: なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 混合物
化学名又は一般名	: PESメンブレンカートリッジフィルター
成分及び濃度又は濃度範囲	: ポリエーテルサルホン(フィルター) (CAS No.113569-14-5) (CAS No.36313-66-3) (CAS No.25667-42-9)
	ポリプロピレン(サポートメディア、コア、 プロテクター、エンドキャップ、ブライン ドキャップ、フィン) (CAS No.9003-07-0) (CAS No.9010-79-1)
	エチレン・プロピレン・エチリデンノルボ ルネン(ガスケット ^{※1}) (CAS No.25038-36-2)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"><p>カートリッジフィルターとして、カーボン ブラックを0.9%以下、鉛油、酸化亜 鉛を0.3%以下含む。</p></div>

エチレンプロピレンゴム(0-リング※2)

(CAS No.25038-36-2)

[カートリッジフィルターとしてカーボンブラックを0.3%以下含む。]

※1 カートリッジフィルター形状 :

F コード

※2 カートリッジフィルター形状 :

N, M, R, P コード

官報公示整理番号

化審法

- : (7)-1853 ポリエーテルサルホン
- (6)-402 ポリプロピレン
- (6)-10 ポリプロピレン
- (6)-47 エチレン・プロピレン・エチレンノルボルネン

安衛法

- : 別表第9の130 カーボンブラック
- 別表第9の168 鉛油
- 別表第9の188 酸化亜鉛

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 該当しない。
- 皮膚に付着した場合 : 該当しない。
- 眼に入った場合 : 該当しない。
- 飲み込んだ場合 : 該当しない。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水(噴霧)、粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤、ハロゲン化消火剤など。
- 使ってはならない消火剤 : データなし。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : データなし。
- 環境に対する注意事項 : データなし。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : データなし。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 火気のそばでの取扱いに注意する。
強酸、強アルカリとの接触を避ける。
- 保管 : 変質を防止するため、直射日光、紫外線、水濡れ、高温、低温、高湿、屋外保管を避けると共に、強酸、強アルカリとの接触を避ける。
3,000kg以上の保存時には、消防法(指定可燃物：合成樹脂類)の適用を受ける。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度 日本産業衛生学会

: 吸入性粉塵 ; 2mg/m³
(ポリエーテルサルホン) (2013)

A C G I H	総粉塵 ; 8mg/m ³ (ポリエーテルサルホン) (2013)
	: 吸入性粉塵 ; 3mg/m ³ (ポリエーテルサルホン) (2014)
	総粉塵 ; 10mg/m ³ (ポリエーテルサルホン) (2014)
設備対策	: 必要に応じて講じる。
保護具	: 必要に応じて使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体、筒状のフィルター。
色	: 白色。
臭い	: なし。
融点/凝固点	: データなし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	: データなし。
可燃性	: あり。
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 該当しない。
引火点	: 該当しない。
自然発火点	: 該当しない。
分解温度	: 該当しない。
pH	: データなし。
動粘性率	: 該当しない。
溶解度	: 水に不溶。
n-オクタノール/水分配係数	: データなし。
蒸気圧	: データなし。
密度又は相対密度	: データなし。
相対ガス密度	: 該当しない。
粒子特性	: データなし。

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の取扱い条件では安定。
化学的安定性	: 通常の取扱い条件では安定。
危険有害反応可能性	: データなし。
避けるべき条件	: 強酸、強アルカリとの接触を避ける。
混触危険物質	: データなし。
危険有害な分解生成物	: 热分解により SO _x 、CO _x などが発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: 区分に該当しない。 (成分として)
	: 区分に該当しない。
	ラット LD ₅₀ > 4,000mg/kg (ポリエーテルサルホン)
経皮	: データ不足のため分類できない。
吸入：ガス	: データ不足のため分類できない。

吸入 : 蒸気	: データ不足のため分類できない。
吸入 : 粉塵、ミスト	: データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性／刺激性	: データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: データ不足のため分類できない。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない。
発がん性	: データ不足のため分類できない。 (成分として) IARCグループ3(人に対する発がん性は評価できない)に分類されるが、データ不足のため分類できない。 (ポリプロピレン)
生殖毒性	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	: データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	: データ不足のため分類できない。

1 2. 環境影響情報**生態毒性**

水生環境有害性 短期 (急性)	: データ不足のため分類できない。
水生環境有害性 長期 (慢性)	: データ不足のため分類できない。
残留性・分解性	: データなし。
生体蓄積性	: データなし。
土壤中の移動性	: データなし。
オゾン層への有害性	: データ不足のため分類できない。

1 3. 廃棄上の注意

該当法規に従い、廃棄物として処理する（国、都道府県ならびに地方自治体の法規、条例に従う）。

一般産業廃棄物と同様に、都道府県知事が許可した産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理する。

焼却処分するときは、管理された焼却設備を用いて、大気汚染防止法、廃掃法、水質汚濁防止法等に沿って処理する（廃棄時には、産業廃棄物として処理することをおすすめいたします）。

1 4. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報 : 消防法における指定可燃物に該当する。

1 5. 適用法令**化審法**

: 既存化学物質

- (7)-1853 ポリエーテルサルホン
- (6)-402 ポリプロピレン
- (6)-10 ポリプロピレン
- (6)-47 エチレン・プロピレン・エチリデンノルボルネン

安衛法

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

別表第9の130 カーボンブラック

別表第9の168 鉛油

別表第9の188 酸化亜鉛

消防法

: 第九条の四(指定数量未満の危険物等の貯蔵又は取扱いの基準)、危険物の規制に関する政令第一条の十二、別表第四指定可燃物(合成樹脂類。3,000kg以上は消防法の適用を受ける。3,000kg未満の場合、物品の貯蔵および取扱いの技術上の基準は市町村条例で定める)。

16. その他の情報

記載内容の取扱い

本データシートの記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。

また、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではなく、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

ご需要家各位は本シートを参考にして、自らの責任において、個々取扱い等の実態に応じた適切な措置をお取りくださいよう、お願いいたします。

参考文献

- GHSに基づく化学品の分類方法 (JIS Z 7252:2019)
- GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法—ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS) (JIS Z 7253:2019)